

## めん羊及び山羊の牛海綿状脳症（BSE）対策の見直しに係る評価書（骨子案）

## I. 背景

1. はじめに
2. 諮問の背景
3. 諮問事項

## II. 評価に向けた経緯

1. めん羊及び山羊におけるプリオン病のヒトへの感染リスク
2. 評価対象
3. 本評価の考え方

## III. BSEの現状

1. 世界の牛におけるBSE発生頭数の推移
2. 世界のめん羊及び山羊におけるBSE発生頭数の推移
3. 各国のめん羊及び山羊におけるBSE検査体制
4. 各国のめん羊及び山羊における特定危険部位（SRM）
5. 各国の飼料規制

## IV. 感染実験等に関する科学的知見

1. BSEプリオンの経口感染実験による知見
  - （1）異常プリオンたん白質（PrP<sup>Sc</sup>）とBSEプリオン感染性の体内分布
  - （2）BSEプリオン投与量と発症率及び潜伏期間
2. ヒト型トランスジェニックマウスを用いた感染実験による知見

## V. めん羊及び山羊の感染状況

1. 飼料規制等の概要
2. BSEサーベイランスの状況
3. BSE発生状況

## VI. SRM及び食肉処理

1. SRM除去
2. と畜処理の各プロセス
3. その他

## VII. 食品健康影響評価

<略称>

<参考文献>

<別添資料>